

# 平成23年第4回佐渡市議会定例会会議録（第6号）

平成23年7月7日（木曜日）

議事日程（第6号）

平成23年7月7日（木）午前10時00分開議

第1 議案第100号

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（27名）

1番	松本正勝君	2番	中川直美君
3番	中村剛一君	4番	白杵克身君
5番	金田淳一君	6番	浜田正敏君
7番	廣瀬擁君	8番	小田純一君
9番	小杉邦男君	10番	大桃一浩君
11番	中川隆一君	12番	岩崎隆寿君
13番	中村良夫君	14番	若林直樹君
15番	田中文夫君	16番	金子健治君
17番	村川四郎君	18番	猪股文彦君
19番	川上龍一君	20番	本間千佳子君
22番	根岸勇雄君	23番	近藤和義君
24番	祝優雄君	25番	竹内道廣君
26番	加賀博昭君	27番	佐藤孝君
28番	金光英晴君		

欠席議員（1名）

21番 金子克己君

地方自治法第121条の規定により出席した者

市長	高野宏一郎君	副市長	甲斐元也君
教育長	白杵國男君	総合政策監	藤井裕士君
会計管理者	本間佳子君	総務課長	山田富巳夫君
総合政策課長	小林泰英君	行政改革課長	清水忠雄君
島づくり推進課長	藤井光君	世界遺産推進課長	羽下三司君

財務課長	伊	貝	秀	一	君	地域振興長	計	良	孝	晴	君
交通政策課長	渡	邊	裕	次	君	市民生活長	川	上	達	也	君
税務課長	田	川	和	信	君	環境対策長	児	玉	龍	司	君
社会福祉課長	山	田	秀	夫	君	高齢福祉長	佐	藤	一	郎	君
農林水産課長	渡	辺	竜	五	君	観光商工長	伊	藤	俊	之	君
建設課長	石	塚	道	夫	君	上下水道長	和	倉	永	久	君
学校教員課長	山	本	充	彦	君	社会教育長	渡	邊	智	樹	君
両管津病部院長	塚	本	寿	一	君	消防長	金	子	浩	三	君

事務局職員出席者

事務局長	名	畑	匡	章	君	事務局次長	村	川	一	博	君
議事調査係	中	川	雅	史	君	議事調査係	太	田	一	人	君

午前10時00分 開議

○議長（金光英晴君） おはようございます。ただいまの出席議員数は27名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

---

日程第1 議案第100号

○議長（金光英晴君） 日程第1、議案第100号を議題といたします。

市長から提案理由の説明を求めます。

市長、高野宏一郎君。

〔市長 高野宏一郎君登壇〕

○市長（高野宏一郎君） それでは、議案第100号をご説明します。

平成23年度佐渡市一般会計補正予算（第3号）について。本予算案は、既定の歳入歳出予算額にそれぞれ9,970万円を追加し、予算総額を472億6,077万5,000円とするものであります。補正内容は、6月22日から23日までの集中豪雨で発生した災害復旧経費を予算計上するもので、歳入ではその財源として地方交付税を予算計上するものであります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（金光英晴君） 議案第100号 平成23年度佐渡市一般会計補正予算（第3号）についての質疑に入ります。

質疑は、歳入と歳出一括して行います。

議案第100号 平成23年度佐渡市一般会計補正予算（第3号）についての質疑を許します。

加賀博昭君。

○26番（加賀博昭君） お尋ねをいたします。

この予算は、ただいま市長報告のとおり、先般の豪雨による災害復旧予算と。そこで、お聞きします。この日の雨量計による測定はどのような数値を示しておりますか、ご報告願いたい。ここは何を聞いておるかということ、災害対象になるには時間当たりの雨量がどうであったか、1日の雨量がどうであったかという、この雨量計で調べるわけです。その雨量計の数値はどうかということを知りたいです。

以上です。

○議長（金光英晴君） 石塚建設課長。

○建設課長（石塚道夫君） お答えいたします。

公共災害の採択要件として雨量の数値があるわけですが、まず1日当たりの最大24時間雨量は80ミリ、あと時間雨量は20ミリですが、今回の雨量に関しまして、主な地点ですが、両津の鷺崎のほうでは1時間当たり41ミリを計測しております。1日当たり140ミリ。あと秋津のあたりで1時間当たり25ミリ、1日当たり135ミリというふうになっています。今回の雨量測定の中では、小木のほうの雨量が若干少なく、公共災害対象にはならない地区もございました。

以上です。

○議長（金光英晴君） 加賀博昭君。

○26番（加賀博昭君） これは私が質問してよかったですね。やっぱり1時間当たりの雨量は公共災害の対象雨量数値を示しております。

そこで、今度の災害予算のうち、先ほども説明ありましたが、小木のほうが少し雨量が足りないのだと、こういうことですね。そこで、今回の災害予算として提案をしておる予算のうち、公共災害の査定を受けたのがどのくらいで、受けられなかった面積がどのくらいと報告願いたいと思います。

○議長（金光英晴君） 石塚建設課長。

○建設課長（石塚道夫君） お答えいたします。

建設課サイドの市道並びに河川の関係であります。公共災害にできるだろうということで、今回お願いしている測量をする部分であります。それは5カ所ということで、測量の後、この後8月の予定みたいですが、そのときに災害査定を受けるということになっております。あと今回予算計上いたしました部分で、工事については16カ所を予定しております。これは市単独災害ということで扱っております。

以上です。

○議長（金光英晴君） 渡辺農林水産課長。

○農林水産課長（渡辺竜五君） お答えいたします。

農地農業の部門なのですが、農地農業用施設の災害復旧事業は920万ございます。これ委託料でございます。場所的には25カ所ございます。南部のほうは羽茂2カ所と赤泊2カ所ということになります。これについても災害復旧として申請するように今考えております。その中で、委託料として盛っております。

林道のほうにつきましては、災害復旧事業としては3カ所を予定しております。これは設計委託ということでございます。そのほか両津の内海府1号線につきましては、県道が閉鎖になったときに迂回路としての機能もございますので、まず委託を行います。当面応急復旧工事ということで130万円を盛っておりますということでございます。

○議長（金光英晴君） 加賀博昭君。

○26番（加賀博昭君） そこで、この際念のために聞いておきますが、災害査定を受けるための雨量計設置しておるのはどこどこどこなのか、そしてその雨量計が持っている測定エリアはどういうふうになっているのか、この説明をお願いします。

○議長（金光英晴君） 石塚建設課長。

○建設課長（石塚道夫君） お答えいたします。

雨量計の数ですが、佐渡市内に15カ所設置してあります。

〔「エリア、エリア」「15カ所はおれはわかっておるんだよ、おれが言おうと思っただけけれども、エリアを」と呼ぶ者あり〕

○建設課長（石塚道夫君） 私のほうで控えているのは、新潟県と気象庁が設置している部分なのですが、その一番近い雨量計の数値を採用するというふうになっています。

それで、先ほど言いました15カ所の地区については、いろんなところに分布していますので、その一番近いところの雨量を採用するという形になっています。

○議長（金光英晴君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（金光英晴君） 質疑なしと認めます。

議案第100号についての質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第100号は、お手元に配付してあります議案追加付託表のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

---

○議長（金光英晴君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

最終日、8日金曜日は午後2時から開会いたします。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時10分 散会